

所業事業護介

調剤薬局と共同出店

ロング
ライフ

業務提携契約を締結

関西圏と首都圏で介護事業を展開しているロングライフホールディングス（大阪市北区、遠藤正一社長）はこのほど、調剤薬局事業のファルコSDホールディングス（以下、ファルコ）と店舗の共同出店についての業務提携契約を締結した。在宅介護事業所と調剤薬局を共同出店することで顧客の利便性の向上と出店コストの削減を図る。「高齢期には複数薬を服薬している利用者が多い。共同出店することで両社にメリッ

トがある」とロングライフホールディングスは話す。子会社のエルケア（大阪市）で展開する在宅介護事業所をファルコグループの調剤薬局店舗と併設する形で開設する。両社の既存店舗への併設出店も進めることで、新規拠点の開設コストの軽減や利用者確保の相乗効果を図る。

また、ファルコグループの顧客への有料老人ホームの紹介など、営業面での業務提携契約も締結した。同社では今年4月に配置

来年初頭にも併設1号店

を大阪市に開設し、2年間で10店舗程度の開設を目指す考えだ。

ファルコグループでは関西・北陸を中心に92店舗の調剤薬局を展開している。